



アセットマネジメントOne株式会社



2020年2月7日

オーストラリアにおける森林火災被害への支援について

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野暁、以下「AM-One」）とAMPキャピタルは、現在オーストラリアにおいて発生している大規模な森林火災を受け、寄付を実施します。両社は義援金1万豪ドル（約73万円）¹をそれぞれ拠出してWWF-オーストラリアに寄付しました。また会社としての寄付に加え、両社内において募金を実施します。

AM-Oneは、オーストラリアに本社を持つAMPキャピタルと共に「コアラの森」という愛称を持つ投資信託²を運用しているほか、オーストラリアの株式や債券等に投資する複数の運用商品を幅広い投資家に提供しています。

オーストラリア国民の皆様に対して心よりお見舞いを申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々のご冥福、一日も早い事態の収束、復旧・復興をお祈り申し上げます。

以上

1 2020年1月末時点の為替レート（1豪ドル=73.29円）として換算

2 みずほ豪ドル債券ファンド（愛称：コアラの森）

【WWFについて】

WWFは、人と自然が調和して生きられる未来を築くため、100カ国以上で活動している地球環境保全団体です。1961年にスイスで設立され、現在は、森や海などの生物多様性を保全すること、自然資源の利用を持続可能なものにする、地球温暖化を防ぐことに力を注いでいます。

【AMPキャピタルについて】

AMPキャピタルは、グローバルに事業を展開する豪州有数の資産運用会社です。投資プロフェッショナル250名超を擁し、運用資産残高2,000億豪ドル（2019年6月末時点）を誇ります。卓越した実績を持つインフラと不動産を強みとする以外にも、債券、株式、マルチアセットなど多様なソリューションを提供しています。豪州最大のリテール&コーポレート年金プロバイダーであるAMPリミテッド（1949年設立）を大株主に持ちます。

【投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項】

みずほ豪ドル債券ファンド（愛称：コアラの森）追加型投信／海外／債券

【ファンドの費用】■購入時手数料：購入価額に2.2%（税抜2.0%）を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。■信託財産留保額：ありません。■運用管理費用（信託報酬）：ファンドの日々の純資産総額に対して、年率1.375%（税抜1.25%）の料率をご負担いただきます。

■その他費用・手数料：組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査費用等が信託財産から支払われます。※その他の費用・手数料については、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率、上限額等を表示することができません。

【ファンドの投資リスク】当ファンドは、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。基準価額の主な変動要因は、次のとおりです。

●金利変動リスク●為替変動リスク●信用リスク●流動性リスク●カントリーリスク

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

【ご注意事項】

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。お申込に際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

ファンドは、実質的に債券などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は、1.預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。2.購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。3.投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約53兆円と国内有数の規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP：<http://www.am-one.co.jp/> ※運用資産残高は2019年9月末時点。

商号等／アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者関東財務局長（金商）第324号

加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会